

# 吹田市民の市への愛着形成を目指せ！ 官学連携プロジェクト『すいたんひろめ隊』

#すいたん  
#前髪クリップ  
#官学連携



『すいたフェスタ2023』の店頭で「すいたん」と一緒に全員集合！

## DATA

- **主な連携先・メンバー**  
吹田市都市魅力部シティプロモーション推進室／関西大学社会学部池内ゼミ（20期生）
- **活動地域**  
大阪府吹田市
- **活動期間**  
2023年1月～継続中
- **活動資金**  
吹田市との連携事業

## 目的

吹田市のイメージキャラクター「すいたん」を用いた商品開発や広報活動を通して市の魅力を発掘・発信し、吹田市民の市に対する誇りや愛着を形成する。

## 活動内容

「すいたんひろめ隊」は、「吹田市の魅力の一つである「すいたん」や「吹田くわい」の知名度を高め、市民の市への愛着形成につなげたい」という課題解決に向けて学生主体で取り組んでいるプロジェクトである。その中心的な活動は、すいたんをモデルとした前髪クリップ「どのすいたんと出会えるかな！？わくわくクリップ」の開発であり、『すいたフェスタ2023』（9月3日開催、万博記念公園）での先行販売を一つの目標に約半年間にわたって取り組んだ。商品の考案から始まり、SNSを駆使した広報活動やブラインド方式での販売方法の提案、フェスタ当日の売り場づくりやPOP制作など



「わくわくクリップ」3種  
(左からパジャマ、Jリーグ、サロペット)

## 活動の成果

- ≫ 前髪クリップを通してすいたんの魅力を再発見し、市民に発信することができた。
- ≫ 学生たちにとって、理論を実践で活かすことの楽しさと難しさを知る機会となった。
- ≫ 障壁を共に乗り越えることで各自の役割が明確になり、ゼミの凝集力が高まった。

## 連携先からの一言

市職員の立場では思いつかないような、学生ならではの自由で斬新でありながら流行を捉え、大学での学びが活かされたアイデアがたくさんあり、一緒に取り組む中でこちらも多くのことを学びました。

(吹田市都市魅力部シティプロモーション推進室)

## 連携にいたる経緯

吹田市から“市民の市への愛着形成を図るために有効的な方法を考えて欲しい”との要請を受けたのが発端。そこで「すいたん」の形状を活かした前髪クリップを開発し、Z世代を主なターゲットとした広報活動やイベントでの販売等を展開することになった。

すべて学生主体で実施。フェスタでは多くの方にご来店頂き、大好評を博した。その後、『Road to 2025!! TEAM EXPO FES in 吹田』（11月12日開催、関西大学千里山キャンパス）にも出展し、在庫分完売の偉業を成し遂げた。他にも、吹田市のプロモーション動画を制作したり（吹田市役所で上映）、吹田くわいの栽培農家の訪問や Osaka Flower Carpet の作成に参加し広報したりするなど、吹田市を盛り上げる活動に取り組んでいる。

「TEAM EXPO FES」では  
長蛇の列か！



販促物やチラシの一例

## 今後の課題・目標・展開の可能性

- ≫ 本プロジェクトで得た学びの成果を次年度のゼミ生に継承し、発展させる。
- ≫ 心理学の理論や法則をビジネスに活かし、効果的な社会貢献を行う。
- ≫ 社会の中の「池内ゼミ」として、より活動の幅を広げることをめざす。

社会学部 教授 池内 裕美 Ikeuchi Hiromi



専門は社会心理学で、主な研究テーマは「逸脱的消費者行動に関する心理的メカニズムの解明」。特に苦情研究は注目度も高く、メディアからコメントを求められることも多い。

